

## 第3回体育施設（荘島体育館ほか17施設及び田主丸地域）指定管理者候補者選定委員会議事録

日時：令和3年10月7日（木）13：30～16：20

場所：荘島体育館 軽運動室

出席：深堀委員長、辻本副委員長、津留崎委員、高松委員、高口委員（全員出席）

1. 開会
2. 審査手順・スケジュール・質問割振について
3. 第2次（プレゼンテーション）審査
4. 閉会

---

### 2. 審査手順・スケジュール・質問割振について

事務局より説明。

### 3. 第2次（プレゼンテーション）審査

#### 【公益財団法人久留米市スポーツ協会】

《委員質問・意見》

管理者となった場合の一番の強みを具体的に教えてほしい。

《団体回答》

民間と違い公益法人という縛りがあり、利益をそのまま内部流用することができない。それらの利益を利用者の満足度のために上げていきたいと考えている。スポーツ教室を行ったり、デジタル化の推進に使ったりなど、満足度の向上に繋げていくのが一番の強みだと思っている。

《委員質問・意見》

指定管理者になった場合の利用者のメリットを具体的に聞かせてほしい。

《団体回答》

会社の儲けではなく利用者に還元できる点が利用者にとって一番のメリットだと考えている。地域と連携することによって、当協会と地域でお互いを補完する形でサービスを提供することもメリットだと考えている。

《委員質問・意見》

自主事業について、計画されていることを教えてほしい。

《団体回答》

特にデジタル化については推進したい。デジタル化することで、施設に来なくても予約や施設の照会ができ、利用者ニーズに対応した魅力的な健康・スポーツ教室の開催では昨年度から始めた筋力アップやピラティスという利用者のニーズや流行りに応じたメニューを皆さんで話し合っていて実施している。それから託児についても取り組みたい。

《委員質問・意見》

体育施設を管理する上で重要視していることは何か。

《団体回答》

市のスポーツ政策に基づく運営である。市民の方々がスポーツを通じての生きがいや健康づくりなどを充実させていけるということが私たちの目的である。

《委員質問・意見》

利用料金などの収入見込みを下回った場合、どのような対応を考えているか。

《団体回答》

原因分析が大事だと考えている。例えば昨年、一昨年に関しましてはコロナで閉館となり大幅な収入減となっている。昨年、国の補助金等として約300万の交付を受けた。

《委員質問・意見》

デジタル化についてどのような順番、工程で進めていくつもりなのか。

《団体回答》

デジタル化に関しては、施設予約と広報を中心に進めていく。まず、HPの改修を行い、メールやHPのフォームを活用し、来館しなくても予約ができるように順次取り組んでいる。これは今後とも拡充していきたいと考えている。また、市の公共施設予約システムに予約の結果を公開している。申請書等をデジタル化することで、申請書を何枚も書かなくて済むといった利点もある。キャッシュレス化なども将来的には考えていきたい。

《委員質問・意見》

利用者のニーズ把握はどうするか。

《団体回答》

ニーズ把握については今後SNSを活用する等、他団体を参考に進めたいと思っている。HPからのご意見やメールなどは少しずつ増えており、例えば新しい制度を設ければ、それに対する意見は結構増えてきている。これはもっと周知をしてもいいのではと思っている。

《委員質問・意見》

デジタルデータ、紙のデータ出てくると思うが、それらについてどんな補完方法を考えているか。管理者の権限をどこまでの範囲にするのかといったマニュアルなど決まっているのか。

《団体回答》

決まっていない。市の公共予約システムを使うときに、どこまでの範囲というのを決めたいと思っている。個人情報管理などはきちんとルール化したいと考えている。

《委員質問・意見》

データは全てデジタルベースで一元化しているのか。していないならいつごろできるか。

《団体回答》

データは今現在全て紙である。来年度4月から実施したかったが、市との調整がうまくいっていない。

《委員質問・意見》

施設の事故や不具合が起りそうな場所、箇所はどのように把握しているか。

《団体回答》

特に心配しているのが北野グラウンド。防球ネットの方が風や老朽化によって破れている箇所がある。

民家や車道が隣接しているのでボールが飛び出したときに、第三者に当たる可能性がある。その他にも古い施設が増えている。西田体育館は昇降式タイプの照明となっているが、竣工から34年が経過しているので照明器具が降りてこず、交換できない箇所がある。利用者に不便をかけるので市と協議して早急に解決しないといけない。当協会の修繕費で全て賄えないので、大規模なものだと市の方で、小規模なものに関しては当協会に対応したい。

《委員質問・意見》

経費削減についての取り組みを考えているか。

《団体回答》

光熱水費のなかで約7割近くが電気代である。新電力は2年ないし3年の内に見直し、再度電力会社を選定する形を今後も継続していきたい。委託料についても毎年、翌年度の契約を行う前に見直したい。人件費の上昇分があるので総額として上がらないためにどうにかできないか、または当協会の職員でできるところがないか等を検討しながら毎年見直しを行っている。

全てが紙ベースでやっているのですが、デジタル化することによって経費削減できると考えている。

《委員質問・意見》

現状、コロナの状況を考えて来年度以降の対策をどのように考えているか。

《団体回答》

現在10月1日から開館しており、施設に検温器と消毒の設置、無人施設についても必ず消毒などももちろん、体温は必ず自宅で測ってきってもらうように要請している。利用人数に関しても、面積を4で割った人数のさらに半分に抑制した状況で使用をお願いしており、団体の人数によってはお断りしている。またイベントや自主事業をする際にも必ず検温・消毒が終わった方には目印を付けるなど工夫している。来年も市がこれらの対策を継続する方針であれば継続したいと考えている。

《委員質問・意見》

夕方の卓球教室の空き時間には青少年の居場所づくりに連携するなど資料に書いてあるが、具体的に考えていることがあれば教えてほしい。

《団体回答》

構想段階ではあるが、17時から19時の時間帯というのは唯一卓球教室が空く時間帯で、例えば部活に入っていない子ども達が家に帰るまでの時間、居場所のない子どもたちも含めて簡単にできる技術の要らない、上手でも下手でもできるのが卓球かなと考えている。市の青少年の部署と連携することで子どもたちの活動の場所が広がるのではと考え、受託できれば協議を進めていきたい。

[公益財団法人久留米市スポーツ協会 プレゼンテーション終了]

**【講評】**

- ・クレーム処理の体制づくりをしたほうがいい。
- ・卓球施設の有効活用の考えはとてもよい。
- ・具体的に聞いたが、ほとんど具体的に回答がなかった。
- ・すべてがデジタル化だと高齢者には厳しいため、高齢者には紙媒体の方が良いのではないかな。
- ・これまで指定管理者として運営してきたのでこれまで通りできるだろうが、指定管理を受けるにあたっての売りが今一つよくわからなかった。

- ・申請書自体はよくできている。指定管理者として行いたいことの効果等も書かれている。芽はたくさんあるので、この芽をどう生かすか。申請書に忠実にやっていただければかなりのことができると思うが、やれるかどうかは疑問である。
- ・施設の大規模改修などの予算措置をするのは市なので、市と密にコミュニケーションをとる必要がある。

### **【特定非営利活動法人田主丸カル・スポクラブ】**

#### 《委員質問・意見》

管理者となった場合の一番の強みは具体的に教えてほしい。

#### 《団体回答》

設立当初より地域住民や利用者と強いつながりを持ち、それに加えて7年間の指定管理運営の実績もあることが一番の強みだと思う。

#### 《委員質問・意見》

次期の指定管理を受けるとなった際のこれまでとは違う新たな取組があれば教えていただきたい。

#### 《団体回答》

田主丸アリーナが加わったことで新しい展開が出ると思っている。

#### 《委員質問・意見》

施設管理について。修繕費の抑制のために修繕をカル・スポの職員が自ら行っているということだが、こういう施設に関しての簡単な修繕の研修（プロの業者などから）は行っているのか。

#### 《団体回答》

修繕に関する研修は行ってない。職員の中には以前水道関係の仕事をしていた者や、土木関係の仕事に強い人材がおり、それぞれの職員が得意分野を生かして修繕している。

#### 《委員質問・意見》

指定管理団体になった時に利用者が得られるメリットというのはどのように考えているか。

#### 《団体回答》

地元の人材を雇用しているため、地理に明るく、問い合わせに即応できることがメリットだと考えている。

#### 《委員質問・意見》

田主丸アリーナが加わり、利用者の方の自主活動として具体的にプランがあれば教えてほしい。

#### 《団体回答》

田主丸アリーナの防音施設でヒットソング教室を開いたり、バドミントン教室を開いたりしたい。あと一階に研修室があるので、机などを利用して文化的な活動も取り入れていきたいと思っている。

#### 《委員質問・意見》

利用料金等の収入が年々増加を見込んでいるが、もしその見込みを下回った場合はどのような対応を考えているか。

#### 《団体回答》

見込みより落ちてしまった原因を調査し、利用者や利用したいと思っている人が何を望んでいるのかの改善に努め、ニーズに沿った事業を展開していく。拡大印刷機で施設の案内をすることによって利用促進にはつながっているのですが、それをもう少し強化していきたいと思っている。

《委員質問・意見》

令和3年3月期の活動計算書には若干のマイナスが出ているようだがその主な原因と、そのことに対して今季どのように対応しているか。

《団体回答》

令和3年度で見ると赤字決算になっているがこれはこれまで指定管理を行ったうえで得た収益に対して、市と協議し、令和2～3年度に渡って大がかりな改修を行っている。

3年度だけでみればマイナスとなっているが、運営していく中で管理運営だけの収支が下回るということはないため、今後の管理に関しては当クラブがこれまでやってきた運営で十分やっていけると思っている。

《委員質問・意見》

収支計画について、伸ばすための具体的な考えはあるか。

《団体回答》

利用料収入が年々増加していることに関しては5年間運営していく中でいろんな工夫を重ねていき、利用促進につながっていくことが利用料金の収入増につながると考えている。自主事業を増やしていくことで、収入が増えることを見込んでいる。

《委員質問・意見》

窓口業務と広報のデジタル化は、今後どのようにしていこうと考えているのか。

《団体回答》

広報に関してはSNSやHPの充実を図っていく。予約に関しては久留米市予約システムに沿ってやっていく。

《委員質問・意見》

個人情報はどう保護していくか権限制定のマニュアルなどは作っているのか。

《団体回答》

当クラブ内での安全対策、個人情報危機管理対策というのを制定しており、個人情報を取り扱っている書類に関してはキャビネットに入れており特定の職員しか開けられないようになっている。パソコンに関しても、施設予約に関しては団体名がある方は団体名で入力することで個人名があまり表に出ないようにしている。業務上、利用者の住所を入力する機会もあるので、パスワードを設定し管理を徹底している。

《委員質問・意見》

無人施設の管理で、安全面はどのように行っているのか。

《団体回答》

無人施設は、職員が最低週1回は清掃で回っており、日常点検などを常に行っているため、異常があればすぐに発見して対応できるかと思う。利用者には窓口で直接鍵を貸し出すということで、利用者

と必ず顔を合わせることもあるのでその際に伝えたいこと注意してほしいことをお伝えすることで安全管理に努めている。

《委員質問・意見》

現状の施設でハンディーギャップの方が利用しづらい施設というのはどの程度あるのか。

《団体回答》

全ての施設に対してスロープがついており多目的トイレの設置もある。ハンディーギャップを持っている方が私たちの施設を利用することがあまりなく、これから対応していく中で、その方の視点に立って改善できることは改善していきたいと思っている。

《委員質問・意見》

田主丸アリーナが指定管理施設に入ってくるということで施設管理は田主丸アリーナが中心となっていくのか。今まではどこが中心でどのようにやっていたのか。

《団体回答》

田主丸アリーナを業務委託とする前まではクラブの事務局で行っていた。

《委員質問・意見》

利用者のニーズを拾い上げるのに具体的にどのようなことを行っているのか。

《団体回答》

利用された方にアンケート調査を行ったり、自主事業を実施する中で直接話を聞いたりする機会を設けている。

《委員質問・意見》

市民意識調査の結果を踏まえて、気軽に参加できる教室やイベント等の充実を図ることで運動実施率の向上を実現したいとあるが、具体的な取組みを何か考えているか。

《団体回答》

なかなか年齢や住所など書きたくないというのが利用者の声があるため、省略しハードルを下げた気軽に来ていただいて「何かあっているからちょっと寄ったよ」という感じで入っていただけるイベントや体験会を今までやってきて好評だった。回数をもう少し増やしていきたいと思っている。

[特定非営利活動法人田主丸カル・スポクラブ プレゼンテーション終了]

**【講評】**

- ・カルスポさんは地域に溶け込んでスポーツイベントなど色々なことを考えてあり評判が良い。
- ・地域に根差して、地域の方と活動されているということは伝わってきた。
- ・全体的な感想としては、計画書を見てもこれまできちんと地域に根差して取り組んできたことを具体的にきちんと落とし込んであったので非常にわかりやすかった。

**4. 閉会**

— 第3回選定委員会 終了 —